

( 数 学 I ) 学習指導案

日時	6月10日(金)第2時限	指導者	
学級	1年生活デザイン科	教室	選択教室 1
単元	第2章 2次関数	教科書	改訂版 高校の数学 I ( 数研出版 )
指導計画 時間配当	第1節 2次関数のグラフ 1.身近な関数 2.関数のグラフ 3.2次関数のグラフ ( 本時はその1時間目)		
本時の 指導目標	2次関数のグラフをかけるようにさせる。 ①式の形から、頂点が $(p,q)$ , $(p,0)$ , $(0,q)$ , $(0,0)$ の場合に分けて求められる。 ②式の形から頂点以外の点( $y$ 切片か点 $(1, y)$ )が、適切に求められる。 ③頂点と調べた点の座標を使って座標平面上にグラフがかける。		
前時の 課題	プリント		
本時の 指導過程	学習内容	時間	指導上の留意事項
	導入	5分	
	展開	40分	式の形によって頂点が $(p,q)$ , $(p,0)$ , $(0,q)$ , $(0,0)$ の4種類になることに注意させる。 式の形から頂点以外の点( $y$ 切片か点 $(1, y)$ )を求める際に代入する $x$ の値が0か1になることに注意させる。 頂点と調べた点の座標を使って座標平面上にグラフがかけるように練習させる。  机間指導を行い、生徒の理解状況を確認する。 式の形から頂点の座標や頂点以外の点が正しく求められているか確認する。 グラフをかく際に、座標通りに点が取れているか、滑らかな曲線でかけているかを確認する。
	整理	5分	
次時の 課題	プリント		
備考	生徒数 27名 (女子 27名)		